

## 渋川市小中学校再編統合について

学校教育部教育総務課  
小中学校再編統合推進室

## 1 再編統合について

教育委員会は、少子化に対処し児童生徒のより良い教育環境を整えることを目的に、学校再編計画（早期・中期）の対象校において、地域住民の合意を得ながら再編統合を進めています。対象校の昨年度からの進捗状況と統合に向けての対応について報告いたします。

## 2 対象校の進捗状況について

## (1) 小野上中学校と子持中学校

本年度、小野上中学校は子持中学校に統合し、子持中学校は19人の生徒を迎え生徒数が361人となり、市内で1番生徒数が多い中学校となりました。今後学校での集団生活を通じて、切磋琢磨しお互いを認め合い社会性を取得するなどの成果が期待されます。また、旧小野上中学校の生徒や保護者から心境を聞き取るなどアフターフォローを行っています。

## (2) 南雲小学校と津久田小学校

両校の統合は3月市議会定例会で決定し、現在、平成29年4月1日の統合に向けて提出された統合に関する意見や要望を踏まえ、通学バスの1台増便に関して保護者との調整や児童の仲間意識を育むため学校間の交流事業などを行っています。

## (3) 刀川小学校と三原田小学校

昨年7月、検討合同地区委員会から統合の合意をいただいておりますが、学校名の取り扱いについて改めて地域での協議を依頼し、平成28年3月に両校PTA、学校関係者及び両校地区自治会長から、学校名を三原田小学校とする協議結果が報告されました。そこで地域住民の合意を得たと判断して6月市議会定例会に統合に関する議案及び補正予算を提出し、統合を実現していく予定です。

## (4) その他の対象校（赤城北中学校と赤城南中学校、伊香保中学校、小野上小学校、伊香保小学校）

対象地区の自治会やPTA、学校関係者に市内の学校統合の状況について情報提供を行いました。今後も個別に情報を提供し意見交換等を行う予定です。統合の協議をすることについて理解を得られれば、対象校の地区委員会での協議を進めていきたいと考えております。

### 3 統合に向けての対応について

教育委員会は、学校の統合が児童生徒のより良い教育環境を実現し、充実した学校生活となるよう統合に向けて支援して行きます。

統合に向けて児童生徒の仲間意識を醸成するため学校間行われる事前の交流事業を支援し、きめ細やかな指導の充実として統合校に非常勤講師を配置し、また、統合される学校の児童生徒の状況を把握した教員を配置するなど学習環境を整えるとともに、遠距離通学や長期休業中のバスの支援、統合先の制服や体操着に揃える支援などを行い、統合に伴う児童生徒や保護者の不安解消に努めます。

### 4 長期計画（方針）策定について

現在の学校再編計画（早期・中期）以降の取り組み方針として、文部科学省の「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」を参考に、本市にあった通学時間や通学距離等の視点や学校が地域で果たす役割などの視点を織り込みながら長期計画（方針）を本年度策定して行きます。

### 5 参考資料

#### ①対象小学校児童数（平成28年5月1日現在）

学年	南雲小		津久田小		三原田小		刀川小		小野上小		伊香保小	
	児童	学級	児童	学級	児童	学級	児童	学級	児童	学級	児童	学級
6	13	1	40	1	23	1	14	1	9	1	12	1
5	5	1	19	1	19	1	13	1	12	1	16	1
4	9	1	20	1	24	1	12	1	7	1	15	1
3	2	1	23	1	26	1	12	1	6	1	14	1
2	4	1	20	1	26	1	5	1	10	1	15	1
1	1	1	15	1	20	1	18	1	3	1	9	1
知的	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	4	1
情緒	0	0	2	1	2	1	1	1	0	0	2	1
計	34	5	139	7	140	7	75	7	49	6	87	8

#### ②対象中学校生徒数（平成28年5月1日現在）

学年	子持中		赤城北中		赤城南中		伊香保中	
	生徒	学級	生徒	学級	生徒	学級	生徒	学級
3	144	4	45	2	39	1	16	1
2	88	3	31	1	36	1	16	1
1	121	4	29	1	38	2	24	1
知的	6	1	3	1	1	1	2	1
情緒	2	1	0	0	0	0	3	1
計	361	13	108	5	114	5	61	5